

■ 目的

- 「適応制御MIMO方式の検討」及び「周波数共用条件の検討」の検討結果の評価のため、屋外での電波伝搬試験を実施する。
- 試験に当たっては、伝搬距離、遮蔽物・反射物等による伝搬環境等による伝搬特性の違いが比較できるように複数のコース（郊外を中心とした3箇所程度）を選定すること。また、各コースに対して、二つの基地局（固定局）を設置し、一つの移動局（中継車）との電波伝搬試験を行う。試験は映像の受信状況（画質、フリーズ頻度、フリーズ箇所等）を確認しながら、実施すること。
- 試験結果を踏まえ、実用化に向けた諸条件（基地局に係る最適な配置条件、最適なハンドオーバー条件等）を整理すること。

■ 総合試験イメージ



